

民進党朝食・懇談会

3月22日、午前8時00分より民進党との朝食会を兼ねた懇談会が開催された。出席者は後記のとおりである。

懇談会では民進党・蓮舫代表のあいさつに続き、日調連・林会長、全調政連・横山会長があいさつし、調査士制度発展への変わらぬご支援をお願いした。

続いて岡田副会長が4項目の政策要望について説明し、出席議員から活発な質問があった。

その中で、特に入札区分に関する件において、測量業と土地家屋調査士の業務内容の違いについて、政治、行政に理解が浸透していないように感じた。

勉強会等を通じ、両者の違いを明確に理解していただかなければ、グレーゾーンに横たわる課題の解決は難しいと感じた。

《政策要望した事項》

- 1 不動産登記法第14条地図作成作業の拡充・人員の確保について
- 2 空き家等の適切な管理・利活用の推進を図るための施策について
- 3 官公署の入札区分における項目に[土地家屋調査士業務]を設定することについて
- 4 建物所在図の作成について

《懇談会出席者》

民進党

蓮舫	党代表
大串博志	党政務調査会長
小川敏夫	土地家屋調査士制度推進議員連盟会長
羽田雄一郎	党団体交流委員会委員長
増子輝彦	土地家屋調査士制度推進議員連盟会長代行
小宮山泰子	土地家屋調査士制度推進議員連盟幹事長
泉 健太	衆議院議員運営委員会筆頭理事
階 猛	衆議院法務委員会 委員
	土地家屋調査士制度推進議員連盟事務局長

日調連

林 千年	会長
岡田潤一郎	副会長
加賀谷朋彦	副会長
菅原唯夫	副会長
海野敦郎	副会長

全調政連

横山一夫	会長
菊池千春	副会長
椎名 勤	幹事長

